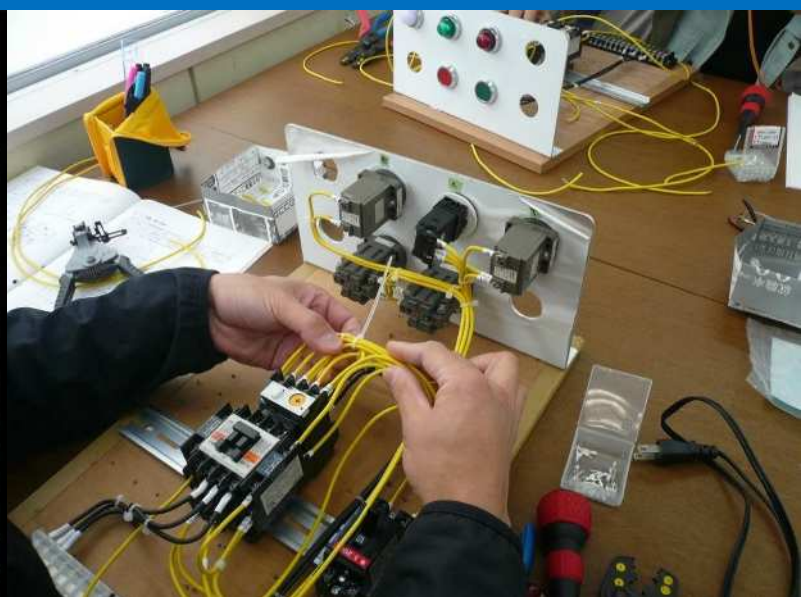
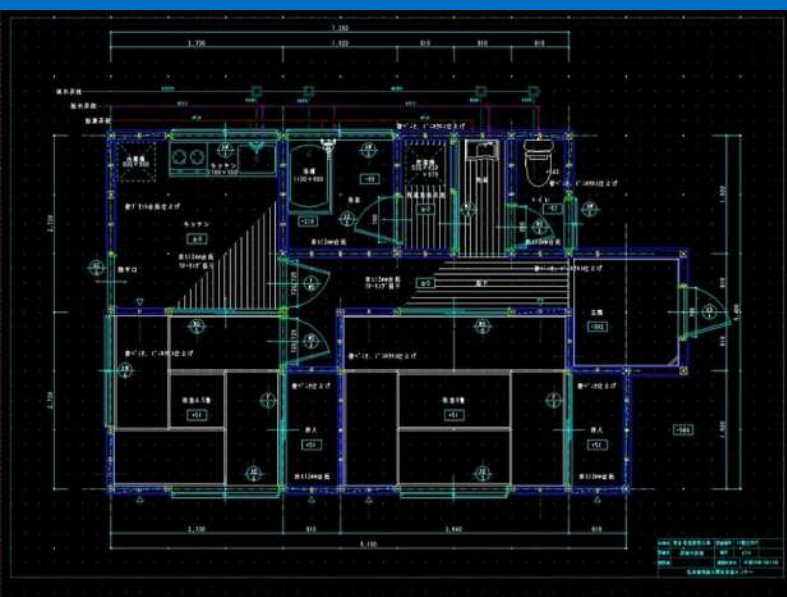




令和4年度 能力開発セミナー（在職者訓練） ガイドブック



独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構宮崎支部
宮崎職業能力開発促進センター延岡訓練センター
ポリテクセンター延岡

目 次

1. 能力開発セミナーのご案内	2
2. コース一覧	4
【コース内容】	
機械・金属系	5
居 住 系	11
電気・電子系	13
3. オーダーメイド型セミナーのご案内	16
4. 各種助成金のご案内	17
5. 施設の利用・講師の派遣のご案内	18
6. 生産性向上支援訓練のご案内	20
7. 職業訓練生採用のお願い	22
8. Q & A	23
9. 施設案内図	24
10. 能力開発セミナー受講申込書	25

1. 能力開発セミナーのご案内

能力開発セミナーとは…

ポリテクセンター延岡では、在職者の方々を対象に、仕事を遂行する上で必要な知識および技能技術の向上を図るため、地域の人材ニーズに応じたものづくり分野（機械系・居住系・電気系）の職業訓練を「能力開発セミナー」として開催しています。

事業主および事業主団体等の皆さまが行っている人材育成の中で、O f f – J Tによる知識および技能・技術の習得、自己研鑽のための研修受講等が必要な場合は、能力開発セミナーをご活用ください。

また、オーダーメイドセミナーを実施していますので、事業主等の皆さまが研修等を企画・実施する際は、当センターにご相談ください。

受講対象者

主として事業所に勤務している在職者の方々を対象としています。

受講の申込み

各コースの締め切りは、原則として開講の2週間前とさせていただきます。

裏表紙の「能力開発セミナー受講申込書」をご記入の上、郵送又はF A Xで当センターへお申込みください（電話での申し込みは受け付けておりませんのでご注意ください。）。

コースの日程の変更・中止

都合により、日程および受講場所を変更することがあります。また、受講希望者が一定の人数に達しない場合は、延期又は中止することがあります（中止の場合には振込に要した金額は除き、受講料は返還いたします）。

実施の案内

開講2週間前に受講申込者あてに実施案内（受講料振込先の案内等含みます）を送付します。

受講料の振込み

指定された期日（開講1週間前）までに、実施案内に記載している銀行口座にお振込みください。現金でのお取扱いは行っておりませんので、ご注意ください。

なお、受講料は消費税込であり、振込手数料は申込者負担とさせていただきます。

やむを得ず受講料が指定期日までに振込みできない場合には、事前にご連絡ください。所定の用紙をご記入の上、受講開始日までにご提出いただく必要があります。

なお、個人で受講される方についての開始日以降のお振込みは一切対応しておりませんのでご了承ください。

キャンセルについて

受講できなくなった場合は、直ちにご連絡ください。

なお、開講1週間前以降のキャンセルの場合は、教材等の準備の都合により、納付された受講料の返金はできませんので、予めご了承ください。

利用者の声

当センターではセミナー終了後、受講者および事業主の皆さまにアンケート調査をさせていただき、大変好評をいただいています。アンケートでいただいた声の一部を紹介させていただきます。

【事業主満足度】 **93.8%** (2020 年度) **85.7%** (2021 年 12 月末時点)
【受講者満足度】 **100.0%** (2020 年度) **100.0%** (2021 年 12 月末時点)

事業主の声

- ・ OJT では理解しにくい内容について、時間をかけて教えていただいています。
- ・ 受講した社員の現場作業に対しての意欲が高まりました。
- ・ 受講以後、業務にもしっかり反映できていると感じる。
- ・ 平日の夜間にコースが設定されており、ありがたい。
- ・ 社内教育ではカバーできない範囲について、教えていただけた。
- ・ セミナーで得た知識が他の従業員に伝達され、全体のスキルアップにつながっている。
- ・ 当社の要望どおりの日程や内容にに応じていただく形でセミナーを実施していただきました。
(オーダーメイド型の能力開発セミナーについては 15 ページをご覧ください。)

受講者の声

- ・ 社内は口頭での指導が多いが、セミナーでは理論的に学ぶことができるため、より知識が深まった。
- ・ 専用の道具・器具が完備されており、講師の方もしっかりと教えてくれる。
- ・ 部下を持つ身として、指導方法など、とても勉強になった。
- ・ 社内では教育ができない分野について学ぶことができ、役に立った。
- ・ 社内で使用する方法とは異なる、より効率的な機器の使用方法を学ぶことができた。
- ・ 効率の良い作業手順を学ぶことができ、受講して良かった。
- ・ 担当する指導員に丁寧に教えてもらい、しっかり身についた。
- ・ 指導員からその場で良いところ、できなかったところを指摘してもらえるので、自分で修正しながら取り組むことができた。

2. コース一覧

機械・金属系コース（P.5～10）

コース番号	コース名	日程	実施時間	訓練時間	定員	受講料
4M201	切削加工を考慮した機械設計製図	4/4(月), 5(火)	9:00～16:00	12H	10	¥10,500
4M202	旋盤加工技術	4/6(水), 7(木), 8(金)	9:00～16:00	18H	10	¥14,000
4M203	フライス盤加工技術	4/11(月), 12(火), 13(水)	9:00～16:00	18H	10	¥14,000
4M204	被覆アーク溶接技能クリニック	4/14(木), 15(金)	9:00～16:00	12H	10	¥13,500
4M205	半自動アーク溶接技能クリニック	4/18(月), 19(火)	9:00～16:00	12H	10	¥15,000
4M206	NC旋盤プログラミング技術	4/18(月), 19(火), 20(水), 21(木)	9:00～16:00	24H	10	¥16,000
4M207	マシニングセンタプログラミング技術	4/25(月), 26(火), 27(水), 28(木)	9:00～16:00	24H	10	¥16,000
4M208	TIG溶接技能クリニック	5/16(月), 17(火)	9:00～16:00	12H	10	¥15,500
4M221	精密測定技術	5/19(木), 20(金) NEW	9:00～16:00	12H	10	¥10,500
4M209	TIG溶接技能クリニック	9/10(土), 17(土)	9:00～16:00	12H	10	¥17,000
4M210	旋盤加工技術	10/5(水), 6(木), 7(金)	9:00～16:00	18H	10	¥14,000
4M211	フライス盤加工技術	10/11(火), 12(水), 13(木)	9:00～16:00	18H	10	¥14,000
4M212	NC旋盤プログラミング技術	10/17(月), 18(火), 19(水), 20(木)	9:00～16:00	24H	10	¥16,000
4M213	マシニングセンタプログラミング技術	10/24(月), 25(火), 26(水), 27(木)	9:00～16:00	24H	10	¥16,000
4M214	3次元CADを活用したソリッドモデリング技術	11/12(土), 19(土), 26(土) NEW	9:00～16:00	18H	10	¥16,000
4M215	TIG溶接技能クリニック	1/14(土), 21(土)	9:00～16:00	12H	10	¥17,000

居住系コース（P.11～12）

コース番号	コース名	日程	実施時間	訓練時間	定員	受講料
4H201	実践建築設計2次元CAD技術	5/21(土), 22(日)	9:00～16:00	12H	10	¥8,500
4H202	実践建築設計2次元CAD技術	6/18(土), 19(日)	9:00～16:00	12H	10	¥8,500
4H203	実践建築設計2次元CAD技術（平面詳細図）	9/3(土), 4(日)	9:00～16:00	12H	10	¥8,500
4H204	実践建築設計2次元CAD技術（立面図）	10/1(土), 2(日)	9:00～16:00	12H	10	¥8,500

電気・電子系コース（P.13～15）

コース番号	コース名	日程	実施時間	訓練時間	定員	受講料
4D201	電気設備の総合的設計技術	5/18(水), 20(金), 23(月), 25(水), 27(金), 30(月), 6/1(水), 3(金)	18:00～21:00	24H	15	¥8,500
4D202	有接点シーケンス制御の実践技術	5/21(土), 28(土)	9:00～16:00	12H	10	¥9,500
4D203	一般用電気工作物の施工技術	7/4(月), 6(水), 8(金), 11(月), 13(水), 15(金)	18:00～21:00	18H	15	¥9,000
4D204	電気設備の総合的設計技術	9/27(火), 29(木), 10/4(火), 6(木), 11(火), 13(木), 18(火), 20(木)	18:00～21:00	24H	15	¥8,500
4D205	自家用電気工作物の施工技術	11/21(月), 24(木), 29(火), 12/1(木), 6(火), 8(木)	18:00～20:30	15H	15	¥9,500
4D206	一般用電気工作物の施工技術	11/26(土), 12/3(土)	9:00～17:30	15H	15	¥9,000
4D207	PLCによる電動機制御の実務	1/21(土), 22(日)	9:00～16:00	12H	10	¥9,500

QRコードから当センターHPがご覧いただけます



コース内容（機械・金属系）

機 械 設 計	コース名	コース 番 号	日程
	切削加工を考慮した機械設計製図 【訓練内容】 機械加工の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化（改善）、安全性向上に向けた工作機械・加工法に関する理解を深め、加工現場からのクレームを通して問題点を把握し、切削加工現場に適した機械設計製図技術を習得します。 1. 最新JIS機械製図 2. 第三角法 3. 各種投影法 4. 寸法記入法、はめあい 5. 表面粗さ、幾何公差 【使用機器】 製図機械等	4M201	4/4(月) 4/5(火)
		■期 間 2日間 ■時 間 9:00～16:00 ■時間数 12時間 ■定 員 10名 ■受講料 10,500円	持参品
			筆記用具、関数電卓
機 械 加 工	コース名	コース 番 号	日程
	旋盤加工技術 【訓練内容】 汎用機械加工の生産性の向上をめざして、効率化、最適化（改善）、安全性向上に向けた加工実習を通して、加工方法の検討や段取り等、旋盤作業に関する技能・技術を習得します。 1. 汎用旋盤の概要 2. 切削条件、端面加工 3. 外径加工、寸法だし、段つけ、面取り加工 4. 内径加工、寸法だし、はめ合わせ 【使用機器】 汎用旋盤、測定器など	4M202	4/6(水) 4/7(木) 4/8(金)
		■期 間 3日間 ■時 間 9:00～16:00 ■時間数 18時間 ■定 員 10名 ■受講料 14,000円	持参品
			筆記用具、作業服、安全靴、帽子
機 械 加 工	コース名	コース 番 号	日程
	フライス盤加工技術 【訓練内容】 汎用機械加工の生産性の向上をめざして、効率化、最適化（改善）、安全性向上に向けた加工実習を通して、加工方法の検討や段取り等、実践的なフライス作業に関する技能・技術を習得します。 1. 六面体加工 2. エンドミル加工 3. 総合課題 【使用機器】 汎用フライス盤、測定器など	4M203	4/11(月) 4/12(火) 4/13(水)
		■期 間 3日間 ■時 間 9:00～16:00 ■時間数 18時間 ■定 員 10名 ■受講料 14,000円	持参品
			筆記用具、作業服、安全靴、帽子

コース内容（機械・金属系）

溶接加工	コース名	コース番号	日程
	被覆アーク溶接技能クリニック	4M204	4/14(木) 4/15(金)
	【訓練内容】 溶接加工の現場力強化をめざして、現在の習熟度を確認し、その結果に基づいた被覆アーク溶接作業の各種姿勢の溶接実習等を通して、技能高度化に向けた適切な被覆アーク溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。 1. 被覆アーク溶接の概要 2. 鋼板（9mm）の各種の姿勢のV型突合せ溶接 3. 鋼板（9mm）の各種の姿勢のすみ肉溶接 【使用機器】 被覆アーク溶接装置一式、器工具一式	■期 間 2日間 ■時 間 9:00～16:00 ■時間数 12時間 ■定 員 10名 ■受講料 13,500円	持参品 溶接保護具(貸出可)、作業服、作業帽、安全靴
			
機械加工	コース名	コース番号	日程
	半自動アーク溶接技能クリニック	4M205	4/18(月) 4/19(火)
	【訓練内容】 溶接加工の現場力強化をめざして、現在の習熟度を確認し、その結果に基づいた半自動アーク溶接作業の各種姿勢の溶接実習等を通して、技能高度化に向けた適切な半自動アーク溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。 1 半自動アーク溶接の概要 2 鋼板（9mm）の各種の姿勢のV型突合せ溶接 3 鋼板（9mm）の各種の姿勢のすみ肉溶接 【使用機器】 半自動アーク溶接装置一式、器工具一式	■期 間 2日間 ■時 間 9:00～16:00 ■時間数 12時間 ■定 員 10名 ■受講料 15,000円	持参品 溶接保護具(貸出可)、作業服、作業帽、安全靴
			
機械加工	コース名	コース番号	日程
	NC旋盤プログラミング技術	4M206	4/18(月) 4/19(火) 4/20(水) 4/21(木)
	【訓練内容】 NC機械加工の生産性の向上をめざして、工程の最適化（改善）に向けたプログラミング課題実習と加工・検証実習を通じて、要求される条件を満足するためのプログラム、工具補正の設定法などNC旋盤作業に関する技術を習得します。 1. NC旋盤の概要、プログラム基本事項 2. 各種機能（準備機能、工具機能、主軸機能等） 3. 課題プログラミング、段取作業 4. 課題加工作業 【使用機器】 NC旋盤、測定器など	■期 間 4日間 ■時 間 9:00～16:00 ■時間数 24時間 ■定 員 10名 ■受講料 16,000円	持参品 筆記用具、作業服、安全靴、帽子
			

コース内容（機械・金属系）

機 械 加 工	コース名		コース 番 号	日程
	マシニングセンタプログラミング技術		4M207	4/25(月) 4/26(火) 4/27(水) 4/28(木)
	【訓練内容】 NC機械加工の生産性の向上をめざして、工程の最適化（改善）に向けたプログラミング課題実習と加工・検証実習を通じて、要求される条件を満足するためのプログラム、工具補正の設定法などマシニングセンタ作業に関する技術を習得します。 1. マシニングセンタの概要、プログラム基本事項 2. 各種機能（準備機能、工具機能、主軸機能等） 3. 課題プログラミング、段取作業 4. 課題加工作業 【使用機器】 マシニングセンタ、測定器など			■期 間 4日間 ■時 間 9:00～16:00 ■時間数 24時間 ■定 員 10名 ■受講料 16,000円 持参品 筆記用具、作業服、安全靴、帽子
				
溶 接 加 工	コース名		コース 番 号	日程
	T I G溶接技能クリニック		4M208	5/16(月) 5/17(火)
	【訓練内容】 溶接加工の現場力強化をめざして、現在の習熟度を確認し、その結果に基づいたT I G溶接作業の各種継手の溶接実習を通して、技能高度化に向けた適正な溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。 1. T I G溶接概要 2. ステンレス鋼板材（3mm）の各種の姿勢のV型突合せ溶接 3. ステンレス鋼板材（3mm）の各種の姿勢のすみ肉溶接 【使用機器】 T I G溶接装置一式、器工具一式			■期 間 2日間 ■時 間 9:00～16:00 ■時間数 12時間 ■定 員 10名 ■受講料 15,500円 持参品 溶接保護具(貸出可)、作業服、作業帽、安全靴
				
測 定 技 術	コース名		コース 番 号	日程
	精密測定技術		4M221	5/19(木) 5/20(金)
	【訓練内容】 測定作業の生産性向上をめざして、適正化に向けた測定実習を通して、精密で信頼性の高い測定を行うための理論を学び、測定器の定期検査方法を含めた正しい取り扱いと、測定方法、データ活用、誤差要因とその対処に必要な技能・技術を習得する。 1. 測定概論、スケール、ノギス、ハイトゲージの取り扱い 2. マイクロメータ、ダイヤルゲージの取り扱いと測定実習 【使用機器】 各種測定器			■期 間 2日間 ■時 間 9:00～16:00 ■時間数 12時間 ■定 員 10名 ■受講料 10,500円 持参品 筆記用具
				

コース内容（機械・金属系）

溶接加工	コース名	コース番号	日程
	TIG溶接技能クリニック	4M209	9/10(土) 9/17(土)
	【訓練内容】 溶接加工の現場力強化をめざして、現在の習熟度を確認し、その結果に基づいたTIG溶接作業の各種継手の溶接実習を通して、技能高度化に向けた適正な溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。 1. TIG溶接概要 2. ステンレス鋼板材（3mm）の各種の姿勢のV型突合せ溶接 3. ステンレス鋼板材（3mm）の各種の姿勢のすみ肉溶接 【使用機器】 TIG溶接装置一式、器工具一式	■期 間 2日間 ■時 間 9:00～16:00 ■時間数 12時間 ■定 員 10名 ■受講料 17,000円	
	持参品 溶接保護具(貸出可)、作業服、作業帽、安全靴		
機械加工	コース名	コース番号	日程
	旋盤加工技術	4M210	10/5(水) 10/6(木) 10/7(金)
	【訓練内容】 汎用機械加工の生産性の向上をめざして、効率化、最適化（改善）、安全性向上に向けた加工実習を通して、加工方法の検討や段取り等、旋盤作業に関する技能・技術を習得します。 1. 汎用旋盤の概要、切削条件、端面加工 2. 外径加工、寸法だし、段つけ、面取り加工 3. 内径加工、寸法だし、はめ合わせ 【使用機器】 汎用旋盤、測定器など	■期 間 3日間 ■時 間 9:00～16:00 ■時間数 18時間 ■定 員 10名 ■受講料 14,000円	
	持参品 筆記用具、作業服、安全靴、帽子		
機械加工	コース名	コース番号	日程
	フライス盤加工技術	4M211	10/11(火) 10/12(水) 10/13(木)
	【訓練内容】 汎用機械加工の生産性の向上をめざして、効率化、最適化（改善）、安全性向上に向けた加工実習を通して、加工方法の検討や段取り等、実践的なフライス作業に関する技能・技術を習得します。 1. 六面体加工 2. エンドミル加工 3. 総合課題 【使用機器】 汎用フライス盤、測定器など	■期 間 3日間 ■時 間 9:00～16:00 ■時間数 18時間 ■定 員 10名 ■受講料 14,000円	
	持参品 筆記用具、作業服、安全靴、帽子		

コース内容（機械・金属系）

機 械 加 工	コース名		コース 番 号	日程
	NC旋盤プログラミング技術		4M212	10/17(月) 10/18(火) 10/19(水) 10/20(木)
	【訓練内容】 NC機械加工の生産性の向上をめざして、工程の最適化（改善）に向けたプログラミング課題実習と加工・検証実習を通じて、要求される条件を満足するためのプログラム、工具補正の設定法などNC旋盤作業に関する技術を習得します。 1. NC旋盤の概要、プログラム基本事項 2. 各種機能（準備機能、工具機能、主軸機能等） 3. 課題プログラミング、段取作業 4. 課題加工作業 【使用機器】 NC旋盤、測定器など			■期 間 4日間 ■時 間 9:00～16:00 ■時間数 24時間 ■定 員 10名 ■受講料 16,000円
			持参品	
		筆記用具、作業服、安全靴、帽子		
機 械 加 工	コース名		コース 番 号	日程
	マシニングセンタプログラミング技術		4M213	10/24(月) 10/25(火) 10/26(水) 10/27(木)
	【訓練内容】 NC機械加工の生産性の向上をめざして、工程の最適化（改善）に向けたプログラミング課題実習と加工・検証実習を通じて、要求される条件を満足するためのプログラム、工具補正の設定法などマシニングセンタ作業に関する技術を習得します。 1. マシニングセンタの概要、プログラム基本事項 2. 各種機能（準備機能、工具機能、主軸機能等） 3. 課題プログラミング、段取作業 4. 課題加工作業 【使用機器】 マシニングセンタ、測定器など			■期 間 4日間 ■時 間 9:00～16:00 ■時間数 24時間 ■定 員 10名 ■受講料 16,000円
			持参品	
		筆記用具、作業服、安全靴、帽子		
機 械 設 計	コース名		コース 番 号	日程
	3次元CADを活用したソリッドモデリング技術		4M214	11/12(土) 11/19(土) 11/26(土)
	【訓練内容】 製品設計業務における生産性の向上をめざして、効率化、最適化（改善）に向けたモデリング実習を通して、ソリッドモデル作成のポイントについて理解し、高品質なCADデータ作成方法を習得します。 1. スケッチのポイント 2. ベースフィーチャー 3. ドレスアップフィーチャーの作成 【使用機器】 3次元CAD（SolidWorks2018）			■期 間 3日間 ■時 間 9:00～16:00 ■時間数 18時間 ■定 員 10名 ■受講料 16,000円
			持参品	
		筆記用具		

コース内容（機械・金属系）

コース名		コース 番 号	日程
機 械 系	T I G 溶接技能クリニック		
	【訓練内容】 溶接加工の現場力強化をめざして、現在の習熟度を確認し、その結果に基づいたT I G溶接作業の各種継手の溶接実習を通して、技能高度化に向けた適正な溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。		4M215 1/14(土) 1/21(土)
	【訓練内容】 溶接加工の現場力強化をめざして、現在の習熟度を確認し、その結果に基づいたT I G溶接作業の各種継手の溶接実習を通して、技能高度化に向けた適正な溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。 1. T I G溶接概要 2. ステンレス鋼板材（3mm）の各種の姿勢のV型突合せ溶接 3. ステンレス鋼板材（3mm）の各種の姿勢のすみ肉溶接		■期 間 2日間 ■時 間 9:00～16:00 ■時間数 12時間 ■定 員 10名 ■受講料 17,000円
	【使用機器】 T I G溶接装置一式、器工具一式		持参品 溶接保護具(貸出可)、 作業服、作業帽、安全靴



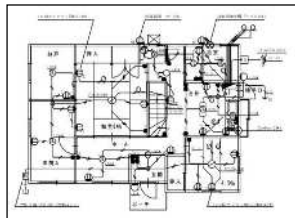
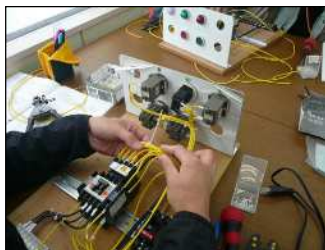
コース内容（居住系）

コース名		コース番号	日程
建築計画／建築意匠設計	実践建築設計 2次元C A D技術		
	【訓練内容】 建築図面の生産性の向上をめざし、効率化、適正化、最適化（改善）に向けた図面作成の実習を通して、建築図面に関する作成技術を習得します。		4H201 5/ 21(土) 5/22(日)
	1. 概要 (1) 建築CADについて 2. コマンド操作 (1) 線、矩形、円の作図コマンド (2) 消去、コーナー、伸縮の編集コマンド 3. 平面図 (1) 躯体の作図、建具の作図		■期 間 2日間 ■時 間 9:00～16:00 ■時間数 12時間 ■定 員 10名 ■受講料 8,500円
	【使用機器】 パソコン、2次元C A Dソフトウェア（JW-CAD）		持参品
			筆記用具
居住系	実践建築設計 2次元C A D技術		
	【訓練内容】 建築図面の生産性の向上をめざし、効率化、適正化、最適化（改善）に向けた図面作成の実習を通して、建築図面に関する作成技術を習得します。		4H202 6/18(土) 6/19(日)
	1. 概要 (1) 建築CADについて 2. コマンド操作 (1) 線、矩形、円の作図コマンド (2) 消去、コーナー、伸縮の編集コマンド 3. 平面図 (1) 躯体の作図、建具の作図		■期 間 2日間 ■時 間 9:00～16:00 ■時間数 12時間 ■定 員 10名 ■受講料 8,500円
	【使用機器】 パソコン、2次元C A Dソフトウェア（JW-CAD）		持参品
			筆記用具

コース内容（居住系）

建 築 計 画 ／ 建 築 意 匠 設 計	コース名		コース 番 号	日程
	実践建築設計 2次元C A D技術（平面詳細図）		4H203	9/3(土) 9/4(日)
	【訓練内容】 建築図面の生産性の向上をめざし、効率化、適正化、最適化（改善）に向けた図面作成の実習を通して、建築図面に関する作成技術を習得します。			
	1. 概要 （1）建築CADについて （2）平面図（1/100）の読図 2. 平面詳細図 （1）基準線、寸法線の作図、壁線、建具の作図 （2）家具、設備の作図 （3）デッキ、ポーチの作図		■期 間 2日間 ■時 間 9:00～16:00 ■時間数 12時間 ■定 員 10名 ■受講料 8,500円	
	【使用機器】 パソコン、2次元C A Dソフトウェア（JW-CAD）		持参品	
居 住 系	コース名		コース 番 号	日程
	実践建築設計 2次元C A D技術（立面図）		4H204	10/1(土) 10/2(日)
	【訓練内容】 建築図面の生産性の向上をめざし、効率化、適正化、最適化（改善）に向けた図面作成の実習を通して、建築図面に関する作成技術を習得します。			
	1. 概要 （1）建築CADについて、平面図 （2）断面図、屋根伏図の読図 2. 立面図 （1）屋根伏図、断面図の作図 （2）屋根の作図、壁、建具の作図		■期 間 2日間 ■時 間 9:00～16:00 ■時間数 12時間 ■定 員 10名 ■受講料 8,500円	
	【使用機器】 パソコン、2次元C A Dソフトウェア（JW-CAD）		持参品	
建 築 計 画 ／ 建 築 意 匠 設 計	コース名		コース 番 号	日程
	実践建築設計 2次元C A D技術（立面図）		4H204	10/1(土) 10/2(日)
	【訓練内容】 建築図面の生産性の向上をめざし、効率化、適正化、最適化（改善）に向けた図面作成の実習を通して、建築図面に関する作成技術を習得します。			
	1. 概要 （1）建築CADについて、平面図 （2）断面図、屋根伏図の読図 2. 立面図 （1）屋根伏図、断面図の作図 （2）屋根の作図、壁、建具の作図		■期 間 2日間 ■時 間 9:00～16:00 ■時間数 12時間 ■定 員 10名 ■受講料 8,500円	
	【使用機器】 パソコン、2次元C A Dソフトウェア（JW-CAD）		持参品	
建 築 計 画 ／ 建 築 意 匠 設 計	コース名		コース 番 号	日程
	実践建築設計 2次元C A D技術（立面図）		4H204	10/1(土) 10/2(日)
	【訓練内容】 建築図面の生産性の向上をめざし、効率化、適正化、最適化（改善）に向けた図面作成の実習を通して、建築図面に関する作成技術を習得します。			
	1. 概要 （1）建築CADについて、平面図 （2）断面図、屋根伏図の読図 2. 立面図 （1）屋根伏図、断面図の作図 （2）屋根の作図、壁、建具の作図		■期 間 2日間 ■時 間 9:00～16:00 ■時間数 12時間 ■定 員 10名 ■受講料 8,500円	
	【使用機器】 パソコン、2次元C A Dソフトウェア（JW-CAD）		持参品	
建 築 計 画 ／ 建 築 意 匠 設 計	コース名		コース 番 号	日程
	実践建築設計 2次元C A D技術（立面図）		4H204	10/1(土) 10/2(日)
	【訓練内容】 建築図面の生産性の向上をめざし、効率化、適正化、最適化（改善）に向けた図面作成の実習を通して、建築図面に関する作成技術を習得します。			
	1. 概要 （1）建築CADについて、平面図 （2）断面図、屋根伏図の読図 2. 立面図 （1）屋根伏図、断面図の作図 （2）屋根の作図、壁、建具の作図		■期 間 2日間 ■時 間 9:00～16:00 ■時間数 12時間 ■定 員 10名 ■受講料 8,500円	
	【使用機器】 パソコン、2次元C A Dソフトウェア（JW-CAD）		持参品	

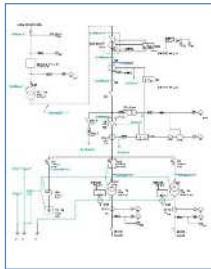
コース内容（電気・電子系）

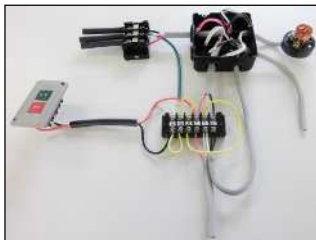
電力・電気設備設計	コース名	コース番号	日程
	電気設備の総合的設計技術	4D201	5/18(水) 5/20(金) 5/23(月) 5/25(水) 5/27(金) 5/30(月) 6/1(水) 6/3(金)
	【訓練内容】 電力設備設計／電力変換設備設計の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化（改善）に向けた設計技法を用いた設計技術を通して、電気設備全般の設計技術を習得します。 1. 電気理論 2. 配電理論・配線設計 3. 電気機器 4 配線図 5. 各種電気工事の施工方法 6. 機器を用いた検査方法 7. 保安に係る法令		■期 間 8日間 ■時 間 18:00～21:00 ■時間数 24時間 ■定 員 15名 ■受講料 8,500円
		持参品 筆記用具、市販テキスト（お問合せください）	
電力・電気・通信設備工事	コース名	コース番号	日程
	有接点シーケンス制御の実践技術	4D202	5/21(土) 5/28(土)
	【訓練内容】 シーケンス制御設計の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化に向けた故障対応・予防に向けた有接点シーケンス製作実習を通して、有接点シーケンス制御製作の実務能力を習得します。 1. 各種制御機器の種類と選定方法 (1) スイッチ、センサー等 (2) 電磁接触器、電磁継電器、熱動継電器 2. 主回路と制御回路 3. 有接点シーケンス製作実習 (1) 展開接続図 (2) 実習課題 (3) 配線作業、点検及び試運転 4. まとめ		■期 間 2日間 ■時 間 9:00～16:00 ■時間数 12時間 ■定 員 10名 ■受講料 9,500円
		持参品 筆記用具、市販テキスト（お問合せください）	
電力・電気・通信設備工事	コース名	コース番号	日程
	一般用電気工作物の施工技術	4D203	7/4(月) 7/6(水) 7/8(金) 7/11(月) 7/13(水) 7/15(金)
	【訓練内容】 電気設備工事/電気機器設備工事の現場力強化をめざして、技能高度化に向けた高圧電気設備の施工を中心とした実習を通じて、保守性、安全性を考慮した施工と発生しやすい施工品質上の問題点の把握および解決手法を習得します。 1. 一般用電気工作物の施工概要 2. 各種図面の読み方 3. 器具・工具・材料の選定 4. 各種施工および検査 5. 演習課題 6. まとめ		■期 間 6日間 ■時 間 18:00～21:00 ■時間数 18時間 ■定 員 15名 ■受講料 9,000円
		持参品 指定電気工事工具、作業用手袋、筆記用具、市販テキスト（お問合せください）	
【持参品について】 指定工具（電工ペンチ、ドライバ（プラス、マイナス）、電工ナイフ、スケール、ウィータポンププライヤ、圧着工具）をご持参ください。			

コース内容（電気・電子系）

電力・電気設備設計

電気・電子系

コース名		コース番号	日程
電気設備の総合的設計技術		4D204	9/27(火) 9/29(木) 10/4(火) 10/6(木) 10/11(火) 10/13(木) 10/18(火) 10/20(木)
【訓練内容】 電力設備設計／電力変換設備設計の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化（改善）に向けた設計技法を用いた設計技術を通して、電気設備全般の設計技術を習得します。 1. 電気理論 2. 配電理論・配線設計 3. 電気機器 4. 配線図 5. 各種電気工事の施工方法 6. 機器を用いた検査方法 7. 保安に係る法令 			■期 間8日間 ■時 間18:00～21:00 ■時間数24時間 ■定 員15名 ■受講料8,500円
		持参品	
		筆記用具、市販テキスト（お問合せください）	

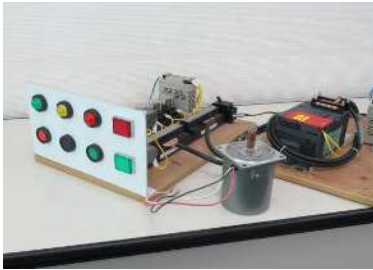
コース名		コース番号	日程
自家用電気工作物の施工技術		4D205	11/21(月) 11/24(木) 11/29(火) 12/1(木) 12/6(火) 12/8(木)
【訓練内容】 電気設備工事/電気機器設備工事の現場力強化をめざして、技能高度化に向けた高圧電気設備の施工を中心とした実習を通じて、保守性、安全性を考慮した施工と発生しやすい施工品質上の問題点の把握および解決手法を習得します。 1. 単線図の読み方 2. 単線図から複線図への理解 3. 施工条件についての理解 4. 各種配線用器具の接続方法 5. 配線作業についての効率化 6. 演習課題 			■期 間6日間 ■時 間18:00～20:30 ■時間数15時間 ■定 員15名 ■受講料9,500円
		持参品	
		指定電気工事工具、作業用手袋、筆記用具、市販テキスト（お問合せください）	

電力・電気・通信設備工事

【持参品について】

指定工具（電工ペンチ、ドライバ（プラス、マイナス）、電工ナイフ、スケール、ウィータポンププライヤ、圧着工具）をご持参ください。

コース内容（電気・電子系）

電力・電気・通信設備工事	電気・電子系	コース名	コース番号	日程
		一般用電気工作物の施工技術	4D206	11/26(土) 12/3(土)
		【訓練内容】 電気設備工事/電気機器設備工事の現場力強化をめざして、技能高度化に向けた高圧電気設備の施工を中心とした実習を通じて、保守性、安全性を考慮した施工と発生しやすい施工品質上の問題点の把握および解決手法を習得します。		■期 間 2日間 ■時 間 9:00～17:30 ■時間数 15時間 ■定 員 15名 ■受講料 9,000円
		1. 一般用電気工作物の施工概要 4. 各種施工および検査 2. 各種図面の読み方 5. 演習課題 3. 器具・工具・材料の選定 6. まとめ		持参品
		【持参品について】 指定工具（電工ペンチ、ドライバ（プラス、マイナス）、電工ナイフ、スケール、ウィータポンププライヤ、圧着工具）をご持参ください。		指定電気工事工具、作業用手袋、筆記用具、市販テキスト（お問合せください）
				
電力・電気・通信設備工事	電気・電子系	コース名	コース番号	日程
		PLCによる電動機制御の実務	4D207	1/21(土) 1/22(日)
		【訓練内容】 シーケンス（PLC）制御設計の現場力強化をめざして、技能高度化、故障対応・予防に向けた三相誘導電動機制御回路実習を通して、電動機制御回路の設計・製作技法を習得します。		■期 間 2日間 ■時 間 9:00～16:00 ■時間数 12時間 ■定 員 10名 ■受講料 9,500円
		1. 限時回路 2. 自己保持回路 3. インターロック回路 4. モータの特徴と運転回路 5. プログラミング		持参品
				筆記用具、ノート

3. オーダーメイド型セミナーのご案内

オーダーメイド型のメリット

- ・企業や業界特有の職務内容に応じたカリキュラムが編成できるので、効果的な人材育成が可能となります。
- ・希望する開催日等を相談の上、訓練コースを設定しますので、計画的・確実な人材育成が可能となります。
- ・社員教育に必要な、講師・機器・研修会場手配等の心配がありません。

訓練内容について

能力開発セミナーでご案内しているコースや、ご案内にないコースについても、ものづくり分野（機械・金属分野、電気・電子分野、居住分野）を中心にオーダーメイド型セミナーとして、ご相談に応じます。

詳しくは、下記の「訓練指導に関する当センター講師の主な専門分野一覧」をご覧ください。

訓練コース設定の基本的な要件

- 1 会場は原則的に当センター実施となりますが、出張セミナーにも対応します。
※使用機器は、持込みで実施可能なコースもあります。
- 2 コース定員は原則10名以上です（※10名未満の場合についてもご相談ください。）。
- 3 1コースあたりの訓練時間は12時間以上で、原則1日6時間として2日間以上です。
※実施日、時間帯等については、調整の上、設定できますのでご相談ください。

受講料について

教材費および当機構が定める諸経費をもとに積算した金額になります。

※出張の場合は、別途講師の交通費等の諸経費が必要となります。

ご相談から実施までの流れ

- 1 具体的な内容をお聞きますので、まずはお電話にてご相談ください。
- 2 カリキュラムのご提案・経費（見積り）・日程の提示
- 3 実施

【当センター講師の主な専門分野一覧】

機械・金属分野	機械加工	旋盤、フライス盤、NC旋盤、マシニングセンタ、機械製図
	成型加工	板金、溶接・配管、構造物鉄工・製缶、機械製図
	生産システム	CAD/CAM
	その他	測定・検査
電気・電気分野	電気工学	電気理論、電気機器、電気応用、電気設備 等
	制御工学	シーケンス制御、プログラマブルコントローラ制御 等
居住分野	建築施工	改修・修繕 等
	建築計画	建築法規、建築計画、建築設計CAD 等
	関連	建築関連、木工関連 等

4. 各種助成金のご案内

能力開発セミナーに従業員を派遣する事業主の方で、受給要件を満たす場合は、次の各種助成金等をご活用いただける場合がございます（詳しい受給要件および申請手続き等は次の実施主体にお問い合わせください。）。

ものづくり人材育成派遣研修助成事業（延岡市）

対 象：主たる事務所の所在地を延岡市に置く中小企業者であって、市税滞納していない事業者

対象研修：ポリテクセンター延岡等で開講される設計・開発、加工・組立に関する研修

対象経費：上記研修の受講料

補 助 率：1/2 以内（限度額：1 企業あたり 10 万円以内）

（「令和3年度版 延岡市中小企業支援ハンドブック」より一部抜粋）

【URL】 <https://www.city.nobeoka.miyazaki.jp/uploaded/attachment/3343.pdf>

お問合せ：延岡市 工業振興課工業振興係（0982-22-7035）

雇用調整助成金（宮崎労働局）

景気の変動、産業構造の変化その他の経済上の理由により、事業活動の縮小を余儀なくされた事業主が、一時的な雇用調整（休業、教育訓練または出向）を実施することによって、従業員の雇用を維持した場合に助成されます。（宮崎労働局「雇用調整助成金」より一部抜粋）

【URL】 https://jsite.mhlw.go.jp/miyazaki-roudoukyoku/roudoukyoku/_120352/antei/_120649_00007.html

お問合せ：宮崎労働局 職業安定部職業対策課 助成金センター（0985-62-3125）

人材開発支援助成金（宮崎労働局）

人材開発支援助成金は、事業主等が雇用する労働者に対して職務に関連した専門的な知識および技能の習得をさせるための職業訓練などを計画に沿って実施した場合に、訓練経費や訓練期間中の賃金の一部等を助成する制度です。（宮崎労働局「人材開発支援助成金」より一部抜粋）

【URL】

https://jsite.mhlw.go.jp/miyazaki-roudoukyoku/roudoukyoku/_120352/antei/kennsetuzyoseikinn_00002.html

お問合せ：宮崎労働局 職業安定部職業対策課 助成金センター（0985-62-3125）

5. 施設利用、職業訓練指導員の派遣について

地域に開かれた職業能力開発の総合センターとして積極的に運営を図る一環として、施設設備等を開放し、地域事業主・事業主団体が自ら行う教育訓練・研修の場および個人の職業能力開発の場として、施設・設備を各種機器なども含めて開放いたしております。

また、事業主および事業主団体の皆さまが人材育成に関連する研修等を実施する際に、当施設の設備・機器および職業訓練指導員を活用できます。ぜひご利用ください。

施設設備・機器等の貸出

申請は使用日の2ヶ月前から受付けています。空き状況や使用条件等を確認することが必要になりますので、お申し込みの前に電話連絡をお願いします。その後、専用の書類によってお申し込みいただきます。

・実習場（屋内）、教室、会議室等、訓練用機器・工具の一部がご利用できます（18ページの施設設備使用料金表をご確認ください。）。

※専門的知識や安全上の配慮を必要とする機器を使用する場合は、当施設指導員が補佐いたします。

（使用例）

- ・機械実習場を利用したフライス盤の社員教育
- ・集合教室を使用したリーダーシップ研修 等

職業訓練指導員の派遣

事業主等が職業能力開発を目的に実施する研修等に、当施設の職業訓練指導員を派遣しています。日程や専門分野の確認等が必要になりますので、お申し込みの前に電話連絡をお願いします。その後、専用の書類によってお申し込みいただきます。

※指導員派遣料：1時間 5,000 円（指導員1名あたり）

（利用例）

- ・板金展開図面に関するカリキュラム検討と講師派遣
- ・新人研修（旋盤部分）の講師派遣 等

お申込方法

- 1 電話連絡にて、日程・内容を確認後、専用の書類にお申し込みいただきます。
- 2 当センターより、通知書または承諾書（使用料振込先の案内等含む）を送付します。
- 3 指定された期日（使用1週間前）までに、当方指定の銀行口座に使用料をお振込みください。
なお、使用料は消費税込であり、振込手数料は申込者負担とさせていただきます。

※ キャンセルの場合は、直ちにご連絡ください。ご利用開始日1週間前以降のキャンセルの場合は、納付された使用料の返金はできませんので、予めご了承ください。

施設設備使用料金表

令和4年4月1日より実施
宮崎職業能力開発促進センター 延岡訓練センター

【施設関係】			施設使用料（円／時）			備考
教室名	定員	空調設備	通常期	冷暖房使用時	暖房使用時	
本館201教室	30	有	50	150	—	
本館301教室	30	有	50	150	—	
本館302教室	20	有	50	150	—	
NCプログラム室	30	有	50	300	—	※1
小会議室	60	有	50	350	—	
OA実習棟101教室	36	有	100	250	—	※1
OA実習棟102室〔製図〕	36	有	100	250	—	
OA実習棟103教室	36	有	50	250	—	※1
OA実習棟104教室	36	有	100	250	—	※1
OA実習棟105教室	36	有	50	200	—	
電気実習棟101教室	20	有	50	250	—	
大会議室（全面使用時）	120	有	50	450	—	
大会議室（半面使用時）	60	有	50	250	—	
電気実習棟電気制御実習室	30	有	50	250	—	
機械第一実習場 （コンプレッサー室なし）	50	無	150	—	350	※1
機械第一実習場 （コンプレッサー室あり）	50	有	150	500	350	※1 ※2
機械第二実習場	50	無	150	850	350	
住宅リフォーム技術第一実習場	50	有	150	850	350	
住宅リフォーム技術第二実習場	50	無	150	—	250	
住宅リフォーム技術第三実習場	50	無	100	—	300	
金属加工第一実習場	50	無	150	—	350	
金属加工第二実習場	50	有	150	850	250	
多目的実習場	50	有	100	800	200	
電気実習場	50	無	100	—	300	
訓練生ホール	80	有	50	250	—	
駐車場		無	100	—	—	

【設備関係】	設備使用料 （円／時）	備考
ＯＨＰ	50	
ＶＴＲ	50	
プロジェクター	50	
パソコン	50	※1
汎用旋盤	150	
立てフライス	200	
NC旋盤	500	※1
マシニングセンタ	700	※1
直立ボール盤	50	
平面研削盤	200	
卓上ボール盤	50	
超硬バイト研削盤	50	
アーク溶接機	400	
半自動溶接機	450	
TIG溶接機	400	
スポット溶接機	350	
エアプラズマ切断機	300	
コーナースャー25t	100	
動力シャー13m/m	100	
スケヤースャー3.2m/m	100	
動力シャー6.5m/m	350	
油圧プレスプレーキ50t	200	
油圧プレス100t	150	
管ネジ切機	50	
自動面かな盤	200	
手押しかな盤	100	
角のみ盤	50	
帯びノコ盤	400	
横引き丸のこ盤	100	

備考

- この額は1時間当たりの金額です。
- 開庁時間は原則として、平日9：00～21：00、土日祝日9：00～17：00です。
- 使用時間は1時間単位とし、1時間に満たない場合は切り上げとなります。
- 閉庁日（土日祝日）は、原則として警備員の配置に要する経費を負担して頂きますので、予めご了承願います。
- 警備員の配置時間は、使用開始前30分と使用終了後30分の計1時間を加算したものとなっております。
ただし、開始時刻・終了時刻をまたがる各3時間（計6時間）を限度とし、間の時間帯は不在となります。
（例 9：00～17：00のご使用の場合、8：30～11：30及び14：30～17：30の警備員配置となります。）
- 駐車場のご利用については、申込後にこちらから送付する承諾書を参照ください。

※1 指導員派遣でのみ利用可

※2 空調設備と暖房機器の両方を使用する場合には、700円/時間が使用料となります。

6. 生産性向上支援訓練のご案内

人材育成研修をお考えの企業の方へ

生産性向上支援訓練 オーダーメイドコースのご案内

社員研修の企画や
実施どうすれば・・・

あなたの会社
に合わせて計画・
実施します！



生産性向上支援訓練は企業が生産性を向上させるために必要な知識等を習得する職業訓練です。オーダーメイドコースでは、各企業の課題やニーズに合わせてカリキュラムをカスタマイズして訓練コースを設定し、専門的知見やノウハウを有する民間機関等に委託して実施します。

オーダーメイドコース

3つのポイント

①会場は御社の会議室などで行います

受講者は「6名以上」から承ります。

複数の企業、団体（事業主団体、商工会など）合同でも実施できます。

②豊富なカリキュラム

多様なコースを各企業のお悩みや、受講いただく方の状況を踏まえて、カリキュラムをカスタマイズして、訓練を実施します。

③受講しやすい料金体系

受講料はお一人2,200円～6,600円（税込）。

助成金の利用も可能（一定の条件あり）。

講義やグループワークを通じて
業務に活用できるスキルの向上！



事業所会議室での訓練風景

70歳までの就業機会の確保に向けた従業員教育にも！

令和2年度から「ミドルシニアコース」を開始し、中高年齢層の従業員の“生涯キャリア形成”を支援しています。

ミドルシニアコースでは、“従業員のモチベーションの維持”、“後輩への技能継承”など、企業の定年延長や継続雇用等における課題の解決に効果的なカリキュラムをご用意しています。

訓練コースは企業の生産性向上を実現するため、4つの目的に大きく分類されています。

生産管理方法や業務のプロセス
の改善などの取り組みに

業務の効率化・改善や
リスクマネジメント
ベテラン従業員のため
のキャリア形成に

新商品の企画・開発、
サービスの
高付加価値化の実現
に向けて

IT理解・活用力の向上
を通じた生産性向上
に向けて

A 生産・業務 プロセスの課題

工程管理のプロセスや見直し及び改善を行う際の課題とその解決方法など、生産管理や業務プロセスの改善に必要な知識や手法の習得とを主な目的としています。

■コース例

- ・生産現場の問題解決
- ・RPA活用・RPAを活用した効率化・コスト削減
- ・テレワーク活用

B 横断的課題

既存の業務の効率化や業務の改善、あるいは様々なリスク等の課題に対する組織的な対応や取り組みに必要な知識や手法の習得を目的としています。

■コース例

- ・業務効率向上のための時間管理
- ・成果を上げる業務改善
- ・リスクマネジメントによる損失防止対策
- ・作業手順の作成によるノウハウの継承

C 売上増加

マーケティングや広報戦略、新商品の企画・開発やサービスの高付加価値化を実現するために必要な知識や手法の習得を目的としています。

■コース例

- ・マーケティング志向の営業活動の分析と改善
- ・提案型営業手法・提案型営業実践
- ・実務に基づくマーケティング入門
- ・インターネットマーケティングの活用

D 新訓練目的

事業主の生産性向上に資するIT活用の知識や手法の習得とを主な目的としています。

■コース例

- ・表計算ソフトを活用した業務改善
- ・業務に役立つ表計算ソフトの関数活用
- ・表計算ソフトのマクロによる定型業務の自動化

あらゆる産業分野の生産性向上に効果的な80コース以上のカリキュラムをご用意しています！！ご利用方法は次ページへ

ご利用方法

課題や方策の整理

- ・センター担当者が御社を訪問し、人材育成に関する課題や方策を整理します。

訓練コースのコーディネート

- ・相談内容を踏まえて、課題やニーズに応じた訓練コースを提案いたします。

実施に向けた準備等

- 1 訓練利用確認書を提出
- 2 実施機関との打合せ、具体的なコースの決定

・実施機関は確認書の内容やお伺いした課題等を踏まえて、当センターが選定します。

・実施機関担当者を交えて具体的なコース設定（日程・カリキュラム等）に向けた打合せを行います。

訓練の概要

○受講対象者

在職者の方を対象としています。

ミドルシニアコースは、45歳以上の従業員の方が対象です。

※事業主からの受講指示を受けた方に限ります。

○訓練時間

概ね1～5日（6～30時間）

訓練日や時間帯はご要望を踏まえ、設定いたします。

○受講料（1人あたり・税込）

2,200円～6,600円

令和3年度の人気コース

- ・業務効率向上のための時間管理
- ・現場社員のための組織行動力向上
- ・組織力強化のための管理
- ・職場のリーダーに求められる統率力の向上
- ・原価管理とコストダウン
- ・成果を上げる業務改善
- ・生産現場の問題解決
- ・品質管理基本
- ・ものづくりの仕事のしくみと生産性向上
- ・品質管理実践

訓練受講

- ・所定の期日までに受講料の支払い等の手続きを行い、訓練を受講してください。

※予算に限りがありますので、ご希望に添えない場合があります。

※相談内容によっては、少人数からでも受講できるオープンコースのご利用を提案する場合があります。



独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構宮崎支部

ポリテクセンター宮崎 生産性向上人材育成支援センター

〒880-0916 宮崎市大字恒久4241番地

TEL：0985-51-2381 FAX：0985-51-1509

ポリテクセンター宮崎



7. 職業訓練生採用のお願い

訓練内容

当センターでは地域の人材ニーズ等をふまえ、早期再就職に必要な基礎的な技能・知識や応用性を加味した技能・知識を習得できるよう、ものづくりの分野を中心とした標準6ヵ月の職業訓練を行っています。

科 名	主な訓練内容
テクニカルオペレーション科	精密部品・金型・機械部品などをつくる仕事や、それらの図面を描く仕事に就くことを目指します。
金属加工技術科	製造現場・溶接現場における金属製品を溶接する仕事に就くことを目指します。
CAD ものづくりサポート科	機械図面を扱うなど、ものづくり現場等をサポートする仕事に就くことを目指します。
福祉住環境リフォーム科	建築図面を扱う仕事や、福祉住環境の観点から施工やリフォームに関連した仕事に就くことを目指します。
電気設備技術科	電気設備を扱う仕事やプログラムで機械を制御する仕事に就くことを目指します。

「求職情報誌」の掲載

当センターでは職業訓練を受講し、技能・技術を身に付け再就職を目指す訓練生の、これまでの職務経歴、取得資格、求職の希望、自己アピール等を掲載した「求職情報誌」をWebで公開しています。訓練修了の約2か月前ごとに新たな「求職情報誌」を掲載しています（毎年5月・8月・11月・2月頃）。「求職情報誌」をご覧になって、面接をしたい人材がいましたら下記までご連絡ください。冊子の送付をご希望の場合は、お手数ですが下記までお問い合わせください。

【求職情報誌】



ポリテク延岡 求職情報

検索



【「求職情報誌」閲覧ページ QR コード】

お問い合わせ

TEL : 0982-37-0649 ポリテクセンター延岡 就職支援担当

8. Q&A

Q：受講の申込みはどのようにするのですか。

A：受講申込書（パンフレット裏表紙）に必要事項をご記入の上、FAX（0982-37-1857）または郵送にてお申込みください。

Q：詳しい内容を知りたいのですか。

A：内容について、ご不明な点ございましたら、ポリテクセンター延岡（0982-37-0649）までご連絡ください。

Q：申し込んだコースが中止になる場合がありますか。

A：講師の都合、悪天候等のやむを得ない事情により、中止または日程の変更をさせていただきます場合がございます。
なお、中止した場合、お振込みいただいた受講料は返金させていただきます（総訓練時間の8割を既に実施済み時点での中止の場合には返金に応じられない場合がございます。）。

Q：申し込んだコースをキャンセルしたいのですが。

A：コース開始7日前までに、当センターまでご連絡ください。この手続きを行わず、欠席をされた場合、受講料を全額ご負担いただきます。なお、開始7日前以降にキャンセルをする場合は、すでにお振込みいただいた受講料は返金致しかねますのでご了承ください。

Q：セミナーに持参するものはありますか。

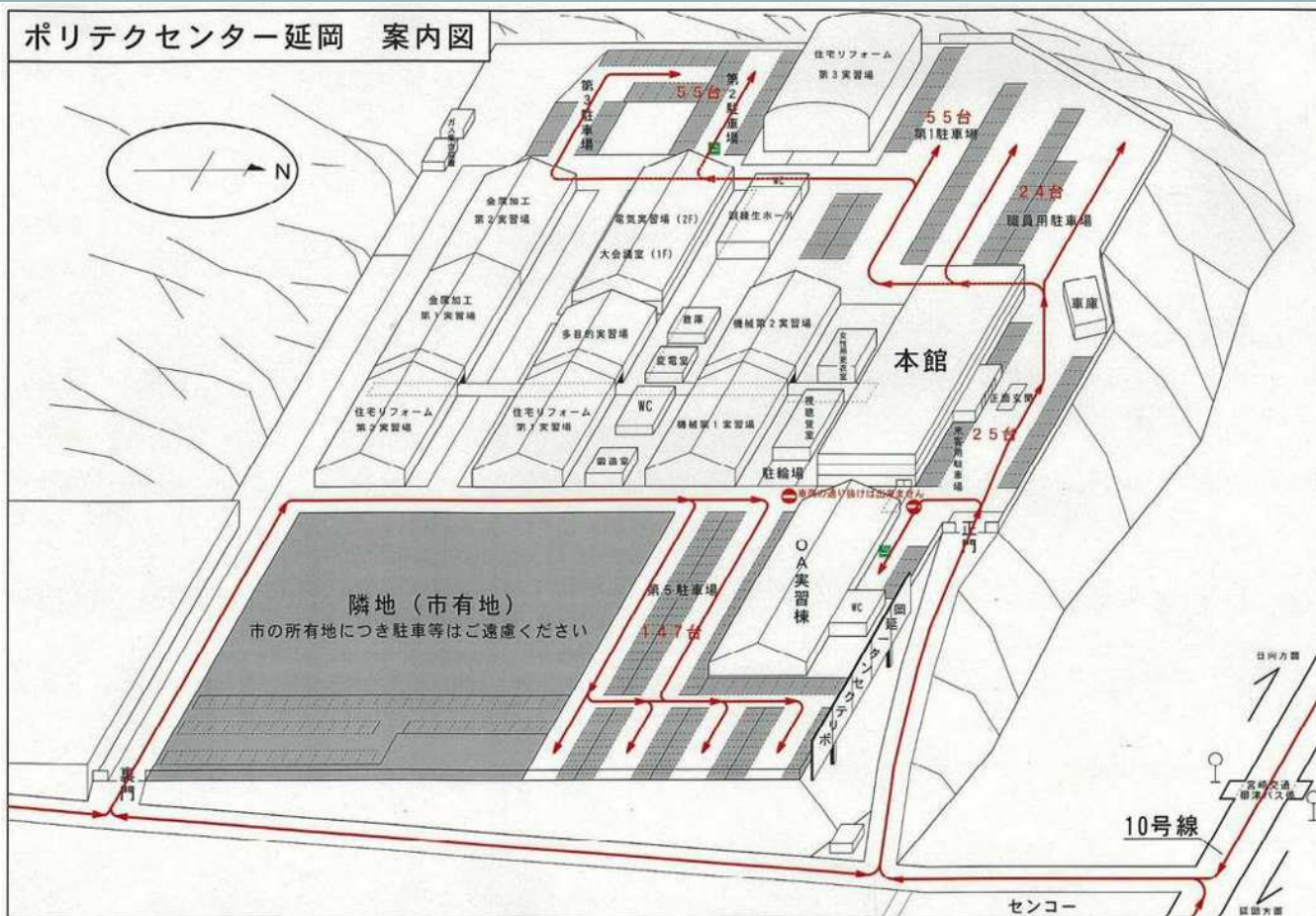
A：受講申込み確認後に郵送させていただく振込先案内等の資料のなかに、セミナー当日に持参していただくものを記載した日程表も併せて同封させていただきます。
また、昼食等の飲食については、各自でご持参いただくか、近隣の飲食店をご利用ください。

Q：どのような新型コロナウイルス感染症防止策を行っていますか。

A：受講環境については、
①職員の体調チェック
②手指等が触れる箇所の消毒（毎開庁日）
③受講者間の距離の確保
④マスク着用、常時の換気の徹底
などの対策を講じ、安心して受講いただけるよう環境を整備しております。
また、受講者の皆さまに対して、受講前に担当指導員により体調チェックを実施させていただいています。
受講者の方におかれましては、受講前に検温等の体調チェックをお願いいたします。
体調が優れない方については受講を控えていただくようご案内させていただく場合がございますのでご了承ください。

※受講後、感染者等（濃厚接触者を含みます）に特定された場合、当センターまでご連絡いただきますようご協力お願い致します（当センターへの連絡の必要性については保健所等にご確認ください。）。

9. 施設案内図



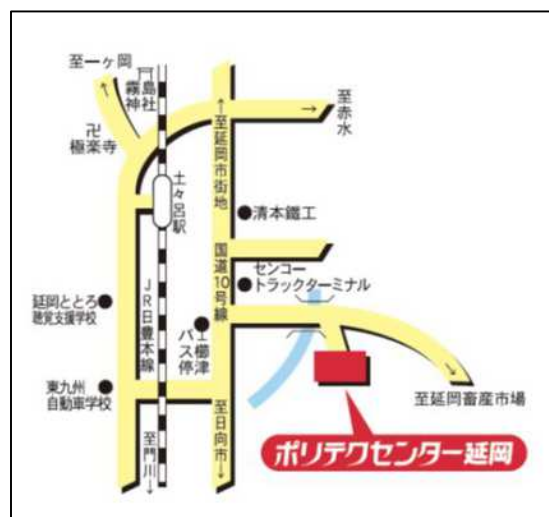
アクセス

公共交通機関をご利用の場合

- ・ JR 日豊本線土々呂駅下車徒歩約 10 分
- ・ 宮崎交通バス櫛津バス停下車徒歩約 5 分

車でお越しの場合

- ・ 国道 10 号線土々呂 6 丁目交差点を入り約 200m



独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構宮崎支部
宮崎職業能力開発促進センター延岡訓練センター
ポリテクセンター延岡

【お問い合わせ先】

〒889-0513 宮崎県延岡市土々呂町6-3028
TEL 0982(37)0649 FAX 0982(37)1857
ホームページ <http://www3.jeed.go.jp/miyazaki/poly/nobeoka/>



能力開発セミナー受講申込書

ポリテクセンター延岡行き FAX 0982(37)1857

コピーしてご利用下さい

次のセミナーについて、訓練内容と受講要件(ある場合のみ)を確認のうえ、申し込みます。

受講区分(該当に○印)		1. 会社から申込み(※1)		2. 個人による申込み	
コース番号		日程		コース名	
会社名		規模		(該当に○印) A 1~29人 B 30~99人 C 100~299人 D 300~499人 E 500~999人 F 1000人以上	
(所属団体名)					
所在地	〒	業種		(該当に○印) 1 建設業 2 製造業 3 情報通信業 4 卸売・小売業 5 サービス業 6 その他 ()	
研修担当者 及び 連絡先	部署名	担当者名	TEL	FAX	
			E-Mail		
受講者1	フリガナ	(男・女)	連絡先	〒 TEL	
	氏 名				
	生年月日	西暦 年 月 日			
	訓練に関連する 経験・技能等(※2)			就業状況 (※3)	1:正社員 2. 非正規雇用 3. その他(自営業等)
受講者2	フリガナ	(男・女)	連絡先	〒 TEL	
	氏 名				
	生年月日	西暦 年 月 日			
	訓練に関連する 経験・技能等(※2)			就業状況 (※3)	1:正社員 2. 非正規雇用 3. その他(自営業等)
受講者3	フリガナ	(男・女)	連絡先	〒 TEL	
	氏 名				
	生年月日	西暦 年 月 日			
	訓練に関連する 経験・技能等(※2)			就業状況 (※3)	1:正社員 2. 非正規雇用 3. その他(自営業等)

※1 「会社から申込み」の場合は、セミナー受講1か月後に、セミナー受講内容の活用状況等について研修担当者(または受講者の所属長)を対象に簡単なアンケート調査を予定しておりますので、その際はご協力お願い申し上げます。

※2 訓練を進める上での参考とさせていただくため、今回受講するコース内容に関連した職務経験、資格、教育訓練受講歴等をお持ちの方は、差し支えない範囲でご記入下さい。(記入例:雇用太郎 切削加工の作業に約5年間従事)

※3 就業状況の非正規雇用とは、一般的にパート、アルバイト、契約社員などが該当しますが、様々な呼称があるため、貴社の判断で差し支えありません。

- 1 同じコースで複数の日程が予定されていることがありますので、必ずコース番号・日程もご記入してください。
- 2 申込み方法
 - ・この受講申込書に必要事項を記入して、各実施施設に持参するか、郵送またはFAXで申し込んでください。
 - ・電話による受付はいたしませんのでご注意ください。
 - ・原則として開講日の2週間前までにお申込みください。
 - ・開講日の2週間前に、「セミナー実施のご案内」をご記入いただいた受講区分に基づき送付します。
- 3 受講料の納付
 - ・受講料は、「セミナー実施のご案内」に記載されている指定の振込み口座に、指定期日までにご記入いただいた受講区分の名義(会社名義又は個人名義)で振り込んでください。
- 4 受講者の変更・キャンセル
 - ・都合により受講者の変更・キャンセルをされる場合は、開講日の1週間前までに各実施施設までご連絡ください。
 - ・開講日の1週間前までに受講をキャンセルされた場合は受講料を返金致しますが、それ以降のキャンセルの場合は受講料の返金はできませんので、ご注意ください。
- 5 変更等
 - ・都合により、日程及び受講場所を変更することがあります。
 - ・受講希望者が一定の人数に達しない場合は、延期または中止することがあります。

※独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は「個人情報の保護に関する法律」(平成15年法律第57号)を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保護いたします。

※ポリテクセンター記入欄

受付	/	入力	/	入金	/	送付	/
----	---	----	---	----	---	----	---